

研究情報公開資料(オプアウト用)

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR24007
1 研究課題名	当院人間ドック受診者においてフレイル認知度と好ましい生活習慣に関連はあるか
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 健診センター 健康サービス課 保健師 本橋志保 研究分担者 健診センター 健康サービス課 保健師 沼田瑞枝/越智周子 健診センター 診療科 医師 宮内瑞穂/安田聖栄
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始:院長許可後 ~ 終了: 2024年9月30日 情報等調査期間 開始:2023年6月1日 ~ 終了: 2024年9月30日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	【背景】我が国の超高齢化社会において、フレイル対策は課題です。当院人間ドックは65歳以上の高齢者が総受診者の35%を占めています。 【目的】当院人間ドック受診者におけるフレイルの認知度を明らかにします。また、認知度が好ましい生活習慣と関係するのかを調査し、今後のフレイル対策を検討します。 【方法】2023年6月~10月に当院人間ドックを受診した65歳以上のうち、同意が得られた方にフレイル認知度アンケートを実施します。フレイル認知度は「内容についてある程度知っている」「言葉だけ知っている」を認知あり群、「知らない」を認知なし群、とし、当院人間ドックの問診回答(生活習慣項目)との関連を分析します。
5 研究の対象 となる方	2023年6月~10月に当院人間ドックを受診した65歳以上で同意が得られた方。
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	7を用いて、フレイル認知度と好ましい生活習慣の関連を分析します。 分析結果を学会等で発表する。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	年齢、性別、BMI、問診表回答(生活習慣、自覚症状)、アンケート結果
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記2と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。

12	お問い合わせ先	<p><u>試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。</u></p> <p>連絡先 医療法人社団あんしん会四谷メディカルキューブ 健診センター 健康サービス課 本橋志保 〒102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401 FAX03-3261-0417</p>
----	---------	--

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。